



観戦申込不要

YouTubeライブ配信予定



CoRE
Webサイト▶▶



CoRE X▶▶
(旧Twitter)



YouTube
チャンネル▶▶



主催:一般社団法人性世代ロボットエンジニア支援機構

協賛:三菱ロジスネクスト株式会社、北陽電機株式会社

後援:文部科学省、近畿経済産業局、京都府、精華町





地域の仲間
と挑戦し、
未来を創る



Points!

当機構が行うエンジニアの育成

- ・自ら考え、製作する**主体的な体験**で想像力を育む。
- ・地域のプロのエンジニアが監督・指導のもと、**小学5年生～中学3年生**で大型ロボットを製作する。
- ・本機構が主催する**エンジニア選手権“CoRE”**を目指した活動を通じ、挑戦することの楽しさを経験する。
- ・チームでの活動を通じ、**協調性や責任感**を身に着ける。

“挑戦的共創人材”的輩出

1. 繼続で壁を打ち破る
2. 未知に挑み続ける
3. あらゆる挑戦を楽しむ
4. 協力してより高みへ
5. 人・技術へ誠実に
6. 未来へつなげる
7. 学びで世界を変える



Logisnext Solutions

ロジスネクストのソリューションがお客様にお応えいたします



WEB SITE



YouTube



Logisnext

〒617-8585 京都府長岡京市東神足2-1-1 www.logisnext.com/jp/

レーザ測域センサ (LiDAR)

- ・ロボットの自己位置推定・地図作成に
- ・ターゲットの相対位置認識に

型式	距離	角度	測距精度	分解能	スキャン速度
UST-30LX	30m	270度	40mm	0.25度 0.125度	40Hz
UTM-30LX	30m	270度	50mm	0.25度	40Hz
URM-40LC	40m	270度	30mm	0.25度 0.125度	40Hz 20Hz

北陽電機株式会社
<https://www.hokuyo-aut.co.jp/>



The Championship of Robotics Engineers: CoREは オフィシャルスポンサーを募集しています

スponsership・機器展示
ご案内資料(PDF)はこちら▶▶



お問い合わせ
フォームはこちら▶▶





The Championship of Robotics Engineers

通称CoRE(コア)とは次世代のエンジニア**“挑戦的共創人材”**を育成するため、ロボット競技を核としたエンジニア選手権です。10歳以上であれば誰でも参加することができ、生徒・学生から現役エンジニア、また初心者でも楽しみながらエンジニアリングとチームワークを総合的に学べる機会を提供します。

挑戦的共創人材を育てる

CoREで育成を目指す**挑戦的共創人材**とは、下図の7つの主要な価値観を体現する、昨今の飛躍的に進歩する技術を常に学び続け、周囲と力を合わせながら困難に挑み、技術でより良い未来を共創できる人材です。



学び続けてエンジニアの頂点を目指せ!

CoREでは、6名以上で構成されるチームが大型ロボット開発に挑戦します。挑戦的共創人材としての成長を促すため、ロボット競技での単なる勝ち負け以上に、その開発過程でチームや個人がどのような困難に挑戦し、学び成長したのかを重視して評価します。

チームと選手の成長を促す様々な賞を設けており、中でも総合優勝(最優秀チーム)とMVP(最優秀選手)は、“**挑戦的共創人材**”が持つべき価値観を体現したチーム・個人に贈られる、CoREで最も権威ある賞です。



リーグについて

CoREは初心者が気軽に参加できながらも、中上級者はより高度な技術に挑戦して高みを目指せるよう、2部リーグ制を採用しています。両リーグで製作するロボットのルールは共通であり、初心者向け2部リーグの参加チームがスキルアップして、中上級者向け1部リーグに同じロボットで参加することも可能です。

1部リーグ

通称、CoRE-1(コア・ワン)は中上級者をターゲットにしたリーグです。CoRE-2よりも広いフィールドで最大で7vs7の同盟戦を繰り広げます。ロボット同士のフライングディスクの当て合いに加えて障害物を移動させてルートを開拓するロボットや完全に自動で動くロボット、4脚歩行ロボット、また陣取り要素が追加され、より高度な技術と同盟内での巧みな連携が求められます。



2部リーグ

通称、CoRE-2(コア・ツー)は初心者をターゲットにしたリーグです。CoREの魅力であるロボット同士がフライングディスクを当て合う高いゲーム性の競技、ロボットの一人称視点での操縦といった要素が詰め込まれており、大型のロボット作りやものづくりが初めての人々にも熱中できる機会を提供します。



ロボット競技のルール

CoREのロボット競技は、協力と戦略が鍵となる同盟バトル方式です。負けたチームが勝ったチームに加わり、協力して次の試合に挑むこの形式では、連携と交渉力が必要不可欠。チーム間の駆け引きやルールメイキングも重要な要素です。

さらにロボットに搭載したカメラの映像を見て、ロボット自線で操縦してフライングディスクを当て合うエンターテインメント性とゲーム性の高い競技設計が特徴で、観戦者にも参加の意欲をかき立てます。限られた視界をチームワークと技術で補い、エキサイティングな対戦を展開します。



フライングディスクを当てて 相手ロボットを撃破せよ!

直径180mmのディスクを投げ、相手ロボットのダメージパネルにヒットすると相手のヒットポイントが減少、ヒットポイントを0にして相手の撃破を目指せ!

ゲームのように ロボット視点で操縦!

操縦手はロボットを直接見ることができず、ロボットに取り付けたカメラの映像を操縦ブースで見て、ロボット自線でロボットを操縦!



同盟を組み他チームと 連携して勝利を掴め!

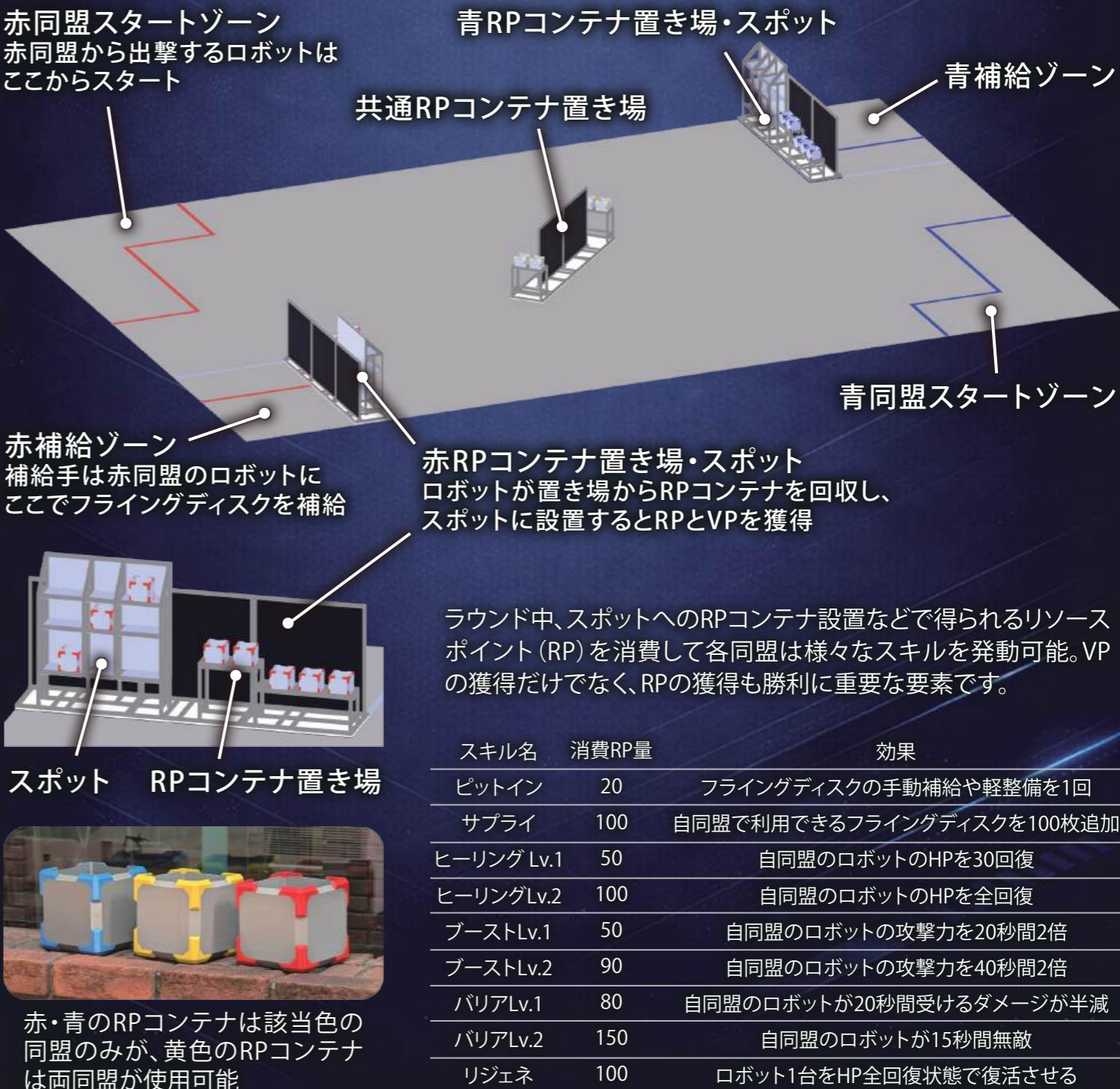
事前ビデオ審査の結果で同盟を作り、その後同盟同士がトーナメント方式で対戦。負けた同盟は勝った同盟に参加し仲間となり次の試合に出場。最頂点に立つ同盟を決める!



決勝トーナメントの各試合では2つの同盟による対戦を行います。準決勝では2ラウンド先取制の試合を、決勝戦では3ラウンド先取制の試合を行います。1ラウンドの試合時間は7分間で、ラウンド中獲得した勝利ポイント(VP)の多い同盟が勝利します。VPが同点の場合は以下の順序で勝敗が決まります。

1. スポットにより多くのRPコンテナを設置した同盟の勝利
2. 相手ロボットを撃破した回数が多い同盟の勝利
3. 以上の条件で決定できない場合、引き分けとなり当該ラウンドは再試合とする

獲得VP量	勝利ポイント(VP)の獲得条件	備考
10	相手ロボットを1台撃破する	-
40	相手同盟のロボットを同時刻に2台撃破状態にする	2回まで
30	RPコンテナをスポットの下段に1つ設置する	最大3回
50	RPコンテナをスポットの中段もしくは上段に1つ設置する	最大6回



同盟とトーナメント

事前のビデオ審査で高得点を取った4つのチームが総大将チームとなり、その他のチームを傘下に加えて4つの同盟を結成します。準決勝で敗北した同盟は勝利した同盟に合流して、より大きな同盟を結成し、決勝戦に挑みます。

VERTEX-Zeta
同盟



FRENTE-Cielo
同盟



FRENTE-Rosa
同盟



YOKATORE-Hakata
同盟



FRENTE-Cielo
同盟

準決勝
第1試合

FRENTE-Rosa
同盟

決勝戦

YOKATORE-Hakata
同盟

準決勝
第2試合

VERTEX-Zeta
同盟



スケジュール

2026.1.31 SAT.

13:00

13:00 前日練習 観覧開始時間

16:00

16:00 リハーサル

18:00

18:00 観覧時間終了

2026.2.1 SUN.

10:00

10:00 準決勝第1試合

11:00

10:50 準決勝第2試合

12:00

11:30 準決勝 終了予定時刻

13:00

14:00

14:00 決勝戦

15:00

15:00 終演予定

16:00

※競技の進行状況により時間が前後することがあります

精華フレンテ

team >>> FREnte-Cielo

team code
FRCI



FREnte-Cieloは、京都府精華町のロボットクラブ精華フレンテJRTに所属するチームです。メンバーは小学5年生から中学3年生までと幅広く、学年関係なくチームで明るく楽しくロボットをつくっています。初めてロボットに触れるメンバーが多く、基礎的なことから難しいことまで沢山のことを学習しながら大会に向けて頑張っています。

member



キャプテン
総大将
かしわ としあき
嘉指 千介



プロジェクト
マネージャー
操縦手
なかえ そうた
中江 奏太



PR担当
副キャプテン
つぼい あつと
坪井 敦音



安全管理担当
おおた しんご
太田 信吾



よしだともひろ
吉田 知弘



のだ ゆうが
野田 悠牙



いなとめ けいと
稻留 佳士



こにしあつき
小西 慎揮



あんどう よしのぶ
安藤 慶信



監督
こばやし ゆういちろう
小林 雄一郎



コーチ
きたの ふうま
北野 楓馬



コーチ
みよしかつひさ
三好 勝久



精華フレンテ

team >>> FREnte-Rosa

team code
FRRO



member



キャプテン
総大将
はたえみと
畠 �瑛斗



プロジェクト
マネージャー
操縦手
いまむら ちひろ
梅原 千嘉



安全管理担当
うめはら ちひろ
梅原 千嘉



PR担当
つなじま けい
綱島 慶



PR担当
かしいつせい
嘉指 壱成



安全管理担当
ますだ ありか
増田 愛香里



安全管理担当
ふくいともいちろう
福井 智一郎



PR担当
まつい まさき
松井 雅紀



安全管理担当
いのうえ つむぎ
井上 紗希



監督
よしい だいすけ
吉井 大祐



コーチ
いづたに れおん
泉谷 玲雄



コーチ
ひだみつ こうすけ
畠 瑋祐



コーチ
きむら とまよ
木村 聰真

大阪ヴェルテックス

team >>> VERTEX-Gamma

team code
VXGA



このチームのアピールポイントは、「それぞれのいいところを活かしながら、よりよい方向に向かっていくことができる」というところです。例えば、設計や組み立てが得意な人はRPコンテナを扱むための部品を作るなど、それぞれが自分の強みを活かした役割を担当しています。それぞれのよいところを活かせば作業が早く進み、効率よくロボットを製作することができ、チーム全体の力を高めることができます。

member



キャプテン
いわい・やまと
岩井 大和



プロジェクト
マネージャー
ふかみ ゆうま
深見 悠真



PR担当
おにし・まさき
尾西 真輝



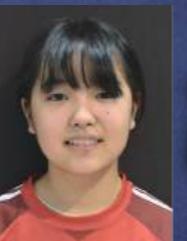
安全管理担当
さの こうしろう
佐野 瞬志郎



安全管理担当
たかはし・しゅんせい
高橋 隼成



安全管理担当
操縦手
おおはた はるき
大畠 春輝



PR担当
おぎた ゆうほ
荻田 侑穂



監督
おおしま たいせい
大島 泰星



コーチ
なかもと こうじ
仲本 拓二



コーチ
なかがわ・みづき
中川 瑞生

大阪ヴェルテックス

team >>> VERTEX-Zeta

team code
VXZE



このチームのアピールポイントは、チーム目標に向かって活動できることです。チーム目標は「各自が強みをいかし、役割を果たしながら、チーム全体をまとめる力を持つ協力関係のあるチーム」です。各自が強みをいかし、役割を果たすのは、一人一人が協力し合うことでカバーできるようになりました。チーム全体をまとめる力は、チームがばらばらで活動しないように、日ごろから声を掛け合って、みんなで話し合いながら、進めていくことを意識しながらかつどうできることです。

member



キャプテン
ひらやま しゅんた
平山 隼大



プロジェクト
マネージャー
たかはし・さら
高橋 咲良



PR担当
総大将
あみのはると
網野 晴仁



PR担当
さむらはると
木村 春登



安全管理担当
にしもと あまね
西本周



PR担当
おおだか ゆうせい
大嵩 悠誠



安全管理担当
かとうけんた
加藤 健太



監督
たかはし・よしお
高橋 義貴



監督
かとうたつき
加藤 辰樹



コーチ
ほんまに くにひこ
本谷 邦彦



コーチ
いとう ひさし
伊藤 ひさし

技術提案賞
ファイナリスト
選出

改善賞
ファイナリスト
選出

初期RP+20

防御力1.5倍

革新的アイデア賞
ファイナリスト
選出

初期RP+80

ヨカトーレ博多

team >>> YOKATORE-Hakata

team code
YKHK



member



キャプテン
総大将
やまだしゅんじ
山田 峻司



プロジェクト
マネージャー
操縦手
こき ふみとし
古木 文理



安全管理・PR担当
いしむら よしき
石村 善喜



こじじはやと
越地 駿人



まつざき ふみや
松崎 史弥



監督
ながおか たくと
長岡 巧敏



コーチ
すぎもと ともき
杉本 智暉



コーチ
くろだりつき
黒田 立輝



コーチ
おおみけんしん
近江 慧信



コーチ
ふじもと ゆうさく
藤本 悠作

京都橘中学校 ロボットプログラミング部
team >>> KT-tokitama

team code
KTTK



私たちちは京都橘中学・高等学校ロボットプログラミング部のKT-tokitamaです。部の特徴は、興味のある分野に幅広く取り組めることです。毎年、競技プログラミングの情報オリンピックやU16プログラミングコンテスト(CHaser)など様々な大会に出場しています。また、今年はLEGOのロボットで競い合うWRO 2025 Japanという大会に出場し、ブロンズ賞を受賞することができました! 今回の大会には、中学部員だけでチームを結成して臨んでいます!

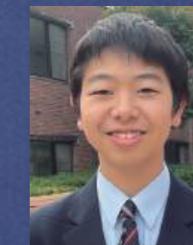
member



キャプテン
ひさかどたいら
久門 平



プロジェクト
マネージャー
はんわたら
伴 亘琉



メカニック担当
リーダー
操縦手
ふじもとらん
藤本 嵐



はらもと えいた
原本 泳太



安全管理担当
たけうち ゆうすけ
竹内 優祐



くぼた けいた
窪田 奎太



プログラム担当
リーダー
まつだ こうた
松田 孝太



つばた えいすけ
坪田 詠介



安全管理担当
おだともや
織田 智哉



安全管理担当
つうえんりょうすけ
通円 陵介



監督
はせがわたくや
長谷川 卓也



コーチ
はとりだいち
服部 大智

改善賞
ファイナリスト
選出

防御力1.5倍



今年で二回目の出場です!去年はわからないことが多い、ロボットを組み立てるだけで精一杯でしたが、今年は去年の経験を活かしたアレンジを加えました。キャプテンは引退してしまいましたが、新たに2人の技術ある後輩が新たにロボットチームに入りました!去年は決勝戦で惜しくも負けてしまいましたが、今年は勝ちます!暖かい応援、よろしくお願いします!

member



キャプテン
川本 将太郎



プロジェクト
マネージャー
船本 光優



安全管理担当
藤澤 宏仁



安全管理担当
門 晃太郎



安全管理・PR担当
石井 悠起



監督
米本 朋生



「Front Line Breakers」はロボット制作未経験の高校1年生8人で結成されたチームです。「ロボットを作る」という初めての体験への単純な興味と好奇心で集まったメンバーですが、日々和気あいあいと楽しく活動しています。制作中トラブルに直面することも多くありました。コミュニケーションを取り合い、真剣に問題に向き合いながら協力し制作を進めてきました。純粋な「楽しみたい」という気持ちと、チームの団結力を武器に勝利を目指します。

member



キャプテン
用水 桃香



プロジェクト
マネージャー
石井 晴真



安全管理担当
安見 由圭



PR担当
操縦手
弓場 彩央里



岩崎 有里紗



井上 聰秀



橋本 明歩



破田野 智皇



監督
古谷 昇



監督
田村 龍一



「ロボットを作つて動かしたい!」という好奇心で集まつた、1・2年生混在チームです。週2回の活動ですが、学年を越えたチームワークの良さはどこにも負けません。誰かが困つていれば自然とフォローし合える体制で、試行錯誤を全力で楽しんできました。初出場ですが、持ち前の結束力と好奇心を武器に、一丸となつて知的なプレーで勝利を掴み取りたいと思います!

member

キャプテン
操縦手
こんどうみづき
近藤 瑞絆



プロジェクト
マネージャー
しもだじゅん
下田 潤



安全管理・PR担当
みやにしきょうじ
宮西 翔聖



おだみはな
小田 美花



PR担当
ながせいゆづ
長濱 優珠



いまいけんと
今井 健斗



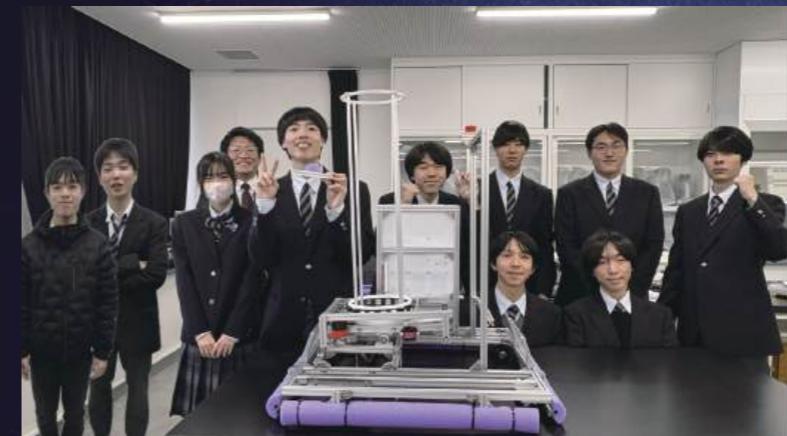
なかがわこうじろう
中川 晃志朗



監督
いとうようすけ
伊藤 洋介



監督
いねいともお
乾倫生



KAIKEN Pandora Pugnaxは高校生10人と監督1名で結成されたチームです。チーム名は、混沌を呼ぶ"Pandora"と、ラテン語で"好戦的な"を意味する"Pugnax"をあわせて、戦いを混沌に陥らせるような戦い方にしていこうという思いを込めました。私たちの誰もロボット製作の経験がありませんが、自分達の知識を活用し、開建高校で重きを置いていたる"対話"を通して様々な工夫をし、ロボットを作っています。個性豊かな人たちが集まっているので、それぞれの個性を生かした戦いを見てください。

member

キャプテン
プロジェクト
マネージャー
あきもとりょうじ
秋本 涼士



安全管理担当
操縦手
ふじさき ゆうが
藤崎 佑雅



安全管理担当
とくやま ゆうと
徳山 裕登



安全管理担当
にしむら ひろと
西村 成央



安全管理担当
やぎあかね
八木 茜音



安全管理担当
もりたはやと
盛田 隼都



PR担当
かんなるき
菅 成希



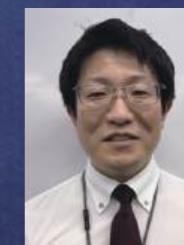
安全管理担当
しみずりょうへい
清水 凌平



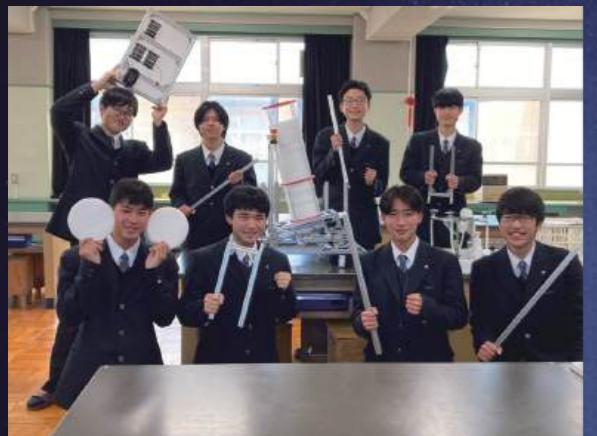
安全管理担当
うちやま そうた
内山 順大



安全管理担当
さくらいみなど
櫻井 淳人



監督
あおきたかひろ
青木 貴弘



私たちGEAR-洛再Linksは洛西高校の生徒8人で結成しました。学校内では、何事にも「一生懸命」に取り組むことや、地域や生徒同士の「つながり」を意識するように力を入れているので、どのチームよりも熱意と団結力には自信があります。今回が初参加となるので、色々とおぼつかない点があるかもしれません、他のチームに圧倒されないように一生懸命戦いますので、応援の程よろしくお願いします!

member



キャプテン
やまなか そうた
山中 蒼大



プロジェクト
マネージャー
ほそいともき
細井 智喜



操縦手
ほんじょう れいもん
本城 玲門



操縦手
おかだ こうたろう
岡田 康太朗



PR担当
かまたにくるね
鎌谷 来音



PR担当
こうの しゅんせい
河野 舜生



安全管理担当
やぎりゅうき
八木 琉希



安全管理担当
やまさき なおあき
山崎 直明



監督
やまもと こうじ
山本 晃司



member



キャプテン
つねやま ひろき
常山 浩熙



プロジェクト
マネージャー
さわい はるき
澤井 悠樹



PR担当
ふじおか こうめい
藤岡 巧名



安全管理担当
みわ そいちらう
三輪 蒼一郎



操縦手
しば あつし
芝 淳



操縦手
たなか あつひろ
田中 敦大



監督
きたざわたろう
北澤 太郎

表彰評価制度

挑戦的共創人材を育成するため、当日の試合結果だけではなく、チーム活動や提出資料等の総合力を加味した総合優勝制度や個人表彰制度を設け、様々な観点でエンジニアやチームとしての能力を測ります。これによって、これまでスポットライトが当たることが少なかったエンジニア自身を評価して優れたエンジニアとチームの育成を図ります。また、応募シートの審査点が基準値を超えてファイナリストに選出された場合は競技を有利に進める各種効果を得ることができます。

総合部門



総合優勝

個人育成・革新的技術開発・チーム運営において優れた成果を残し、競技においても優れた成績を残した、最も優秀なチームを称える、チームが獲得できる最高位の賞です。

個人部門



MVP

本選手権で育てる“挑戦的共創人材”が持つべき、7つの価値観を最も体現した選手を称える、個人が獲得できる最高位の賞です。



優秀監督賞

優れた観察・指導力と親しみやすさをもち、所属選手の継続的な成長や挑戦を促すことに努めた、模範となるべき監督を称える賞です。



かけだしキャプテン賞

分析・決断・先導力を磨いてチームをるべき方向に導いた、かけだしキャプテンを称える賞です。CoRE-2参加者のみが応募できます。



優秀キャプテン賞

優れた分析・決断・先導力でチームをるべき方向に導き、またチームの円滑かつ継続的発展に務めた、模範となるべきキャプテンを称える賞です。



優秀プロジェクトマネージャー賞

優れた分析・計画力でチーム目標を実現する計画を立案し、円滑に進むように努めた、模範となるべきプロジェクトマネージャーを称える賞です。



かけだしプロジェクトマネージャー賞

分析・計画力を磨いてチーム目標を実現する計画を立案し、円滑に進むように努めた、かけだしプロジェクトマネージャーを称える賞です。CoRE-2参加者のみが応募できます。

ルーブリックとファイナリスト制度

個人部門、技術部門、表彰部門へ応募するには各賞応募シートを提出する必要があります、各賞の評価基準（ルーブリック）にしたがって審査員が点数化します。応募シートの評点が一定以上の点数であったチーム・個人をファイナリストへ選出します。最終的な各賞の受賞者はファイナリストに選出されたチーム・個人から決定します。

各賞評価基準
はこちら▶▶



技術部門



革新的技術賞

勝利を目指す優れた設計思想の実現のために革新的なアイデアを考案し、そのアイデアを高い再現性を持って具現化できる、高度な発想力と技術力・実現力を兼ね備えたチームを称える賞です。



革新的アイデア賞

勝利を目指す優れた設計思想の実現のために革新的なアイデアを考案し、再現性と動作の安定性に課題は残るもの、そのアイデアを具現化できる高度な発想力と実現力を持つチームを称える賞です。



グッドトライ賞

未実現ではあるものの、勝利を目指す優れた設計思想の実現のために革新的なアイデアの実装を試み、挑戦を重ねて実現のための道筋を見い出したチームを称える賞です。



技術提案賞

未実現ではあるものの、勝利を目指す優れた設計思想およびその実現のための革新的なアイデアを考案したチームを称える賞です。



優秀スプリンター賞

ロボットの走行性能に関して開発過程が論理的であり、他のチームの模範となると認められたチームを称える賞です。



優秀シューター賞

ロボットのフライングディスク射出性能に関して開発過程が論理的であり、他のチームの模範となると認められたチームを称える賞です。



優秀ブースター賞

ロボットの強化素材獲得に関して開発過程が論理的であり、他のチームの模範となると認められたチームを称える賞です。

競技部門



競技優勝

本選手権のロボット競技において、優勝した同盟に属するすべてのチームに贈られる賞です。



競技準優勝

本選手権のロボット競技において、準優勝した同盟に属するすべてのチームに贈られる賞です。

運営部門



リスクアセスメント賞

ロボット設計や製作、運用時などチームの活動において生じ得るリスクを評価し、リスク軽減策の考案と実施、またチーム内へのリスク情報の共有を実施した、リスクアセスメントの取り組みが優れたチームに贈られる賞です。



ナレッジシェア賞

エンジニアコミュニティ発展のために、チームが持つ知識やノウハウなどを積極的に外部へ公開する取り組みが優れたチームに贈られる賞です。



ベストチーム賞

良いチームを作るための取り組みや、選手個人個人が成長するための取り組みなどが優れたチームを称える賞です。



改善賞

チーム活動での課題や発生したトラブルに対して優れた改善方法を考案し、粘り強く改善に取り組んだチームを称える賞です。



優秀広報賞

各チームが定める広報の目的、例えばチームリソースの拡充や、エンジニアリングの楽しさのPRなどにしたがって、優れた広報活動を行ったチームを称える賞です。